

財産目録

令和5年 3月31日現在

公益社団法人 日本動物病院協会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額		
流動資産	現金 預金	手元保管	法人運営の運転資金として	52,760		
		当座預金 ゆうちょ銀行0一九支店	法人運営の運転資金として	12,045,304		
		普通預金 みずほ銀行飯田橋支店	法人運営の運転資金として	99,951,584		
		定期預金 みずほ銀行飯田橋支店	法人運営の運転資金として	70,000,000		
	<現金・預金計>				182,049,648	
	未収金	パナホーム(株)他 会員等 会員等 会員等	法人 商標権使用料等	159,000		
			公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業の参加費等	1,430,330		
			公2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の売上等	27,820		
			収益1 収益事業に関する売上等	689,500		
	<未収金計>				2,306,650	
商品	事務局 事務局	公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業	120,828			
		収益1 収益事業カルテ等	996,229			
<商品計>				1,117,057		
前払金	あいおいニッセイ同和損保他 一休.com ラクスル TOPPANエッジ(株)	法人 保険料	175,540			
		公1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業の宿泊費等	348,860			
		公2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の印刷費等	265,555			
		収益1 収益事業に関する印刷費	291,500			
<前払金計>				1,081,455		
流動資産合計				186,554,810		
固定資産 特定資産	CAPP寄金	みずほ銀行飯田橋支店	公2 アニマルセラピー事業に関する寄附金 <アニマルセラピー事業に関する寄附金計>	22,831,557		
	22,831,557					
その他固定資産	什器備品	パーティション、プロジェクター他	公益目的保有財産 62.5%	390,273		
			収益事業目的保有財産 5.5%	34,344		
<什器備品計>				199,821		
保証金	事務所	事務所	公益目的保有財産 72.6%	5,636,466		
			収益事業目的保有財産 9.5%	735,192		
<保証金計>				1,392,942		
固定資産合計				7,764,600		
資産合計				31,220,595		
流動負債	未払金	スターツファシリティーズ(株)他 ヤマト運輸(株)他	法人 消費税・消耗品・通信費・交通費・役員報酬等 公1 動物病院および動物医療の充実に関する事業の謝金・交通費・通信費・印刷費・消耗品等	2,156,374		
		中部衛生検査センター他	公2 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の通信費・消耗品・雑費等	3,866,296		
		トッパンフオームズ(株)	収益1 収益事業に関する印刷費・通信費等	228,477		
		佐川ヒューモニー(株)	他1 他1事業に関する通信費	165,060		
		<未払金計>				14,382
		6,430,589				
	未払法人税等	中央都税事務所	中央都税事務所	収益1 都民税均等割額	70,000	
				<未払法人税計>		
	前受会費	正会員・準会員・賛助会員	法人 令和5年度会費	<前受会費計>		
				21,139,000		
前受金	会員 中央動物専門学校他	公1 動物病院および動物医療の充実に関する事業の参加費等	2,664,200			
		他1 他1事業に関する参加費	440,000			
<前受金計>				3,104,200		
預り金	事務局員・会員	法人 源泉所得税・雇用保険・市民税・会員預り金	<預り金計>			
			697,703			
流動負債合計				697,703		
負債合計				31,441,492		
正味財産				186,333,913		

貸借対照表

令和5年3月31日現在

公益社団法人日本動物病院協会

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	182,049,648	180,406,558	1,643,090
未収会費	0	60,000	△ 60,000
未収金	2,306,650	1,723,050	583,600
前払金	1,081,455	574,305	507,150
商品	1,117,057	1,199,242	△ 82,185
流動資産合計	186,554,810	183,963,155	2,591,655
2 固定資産			
(1) 特定資産			
CAPP寄金	22,831,557	20,831,349	2,000,208
特定資産合計	22,831,557	20,831,349	2,000,208
(2) その他固定資産			
什器備品	624,438	941,845	△ 317,407
ソフトウェア		91,260	△ 91,260
保証金	7,764,600	7,764,600	0
その他固定資産合計	8,389,038	8,797,705	△ 408,667
固定資産合計	31,220,595	29,629,054	1,591,541
資産の部合計	217,775,405	213,592,209	4,183,196
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,430,589	7,259,203	△ 828,614
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	3,104,200	1,174,800	1,929,400
前受会費	21,139,000	22,271,000	△ 1,132,000
預り金	697,703	1,013,644	△ 315,941
流動負債合計	31,441,492	31,788,647	△ 347,155
負債の部合計	31,441,492	31,788,647	△ 347,155
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
CAPP寄金	22,831,557	20,831,349	2,000,208
(うち特定資産への充当額)	(22,831,557)	(20,831,349)	(2,000,208)
2 一般正味財産	163,502,356	160,972,213	2,530,143
正味財産の部合計	186,333,913	181,803,562	4,530,351
負債及び正味財産合計	217,775,405	213,592,209	4,183,196

貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在

公益社団法人日本動物病院協会

(単位 : 円)

科 目	公益事業	収益事業等	法人会計	合 計	内部取引等消去	合 計
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金			182,049,648	182,049,648		182,049,648
未収金	1,458,150	689,500	159,000	2,306,650		2,306,650
前払金	614,415	291,500	175,540	1,081,455		1,081,455
商品	120,828	996,229		1,117,057		1,117,057
内部取引(資産)		△ 93,917	72,929,514	72,835,597	△ 72,835,597	
流動資産合計	2,193,393	1,883,312	255,313,702	259,390,407	△ 72,835,597	186,554,810
2 固定資産						
(1) 特定資産						
CAPP寄金	22,831,557			22,831,557		22,831,557
特定資産合計	22,831,557			22,831,557		22,831,557
(2) その他固定資産						
什器備品	390,273	34,344	199,821	624,438		624,438
保証金	5,636,466	735,192	1,392,942	7,764,600		7,764,600
その他固定資産合計	6,026,739	769,536	1,592,763	8,389,038		8,389,038
固定資産合計	28,858,296	769,536	1,592,763	31,220,595		31,220,595
資産の部合計	31,051,689	2,652,848	256,906,465	290,611,002	△ 72,835,597	217,775,405
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	4,094,773	179,442	2,156,374	6,430,589		6,430,589
未払法人税等		70,000		70,000		70,000
前受金	2,664,200	440,000		3,104,200		3,104,200
前受会費			21,139,000	21,139,000		21,139,000
預り金			697,703	697,703		697,703
内部取引(負債)	72,835,597			72,835,597	△ 72,835,597	
流動負債合計	79,594,570	689,442	23,993,077	104,277,089	△ 72,835,597	31,441,492
負債の部合計	79,594,570	689,442	23,993,077	104,277,089	△ 72,835,597	31,441,492
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
CAPP寄金	22,831,557			22,831,557		22,831,557
指定正味財産合計	22,831,557			22,831,557		22,831,557
(うち特定資産への充当額)	(22,831,557)			(22,831,557)		(22,831,557)
2 一般正味財産	△ 71,374,438	1,963,406	232,913,388	163,502,356		163,502,356
正味財産の部合計	△ 48,542,881	1,963,406	232,913,388	186,333,913		186,333,913
負債及び正味財産合計	31,051,689	2,652,848	256,906,465	290,611,002	△ 72,835,597	217,775,405

正味財産増減計算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益社団法人日本動物病院協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金			
受取入金(正会員)	875,000	420,000	455,000
受取入金(その他)	170,000	165,000	5,000
受取会費			
正会員受取会費	66,110,000	67,420,000	△ 1,310,000
その他会員受取会費	1,832,000	1,886,000	△ 54,000
賛助会員受取会費	5,859,000	6,444,000	△ 585,000
事業収益			
事業収益	71,708,058	62,349,722	9,358,336
受取寄付金			
受取寄付金	2,017,764	7,234,331	△ 5,216,567
募金収益	3,181,865	3,018,290	163,575
雑収益			
受取利息	2,586	2,579	7
雑収益	1,700,018	2,999,021	△ 1,299,003
経常収益計	153,456,291	151,938,943	1,517,348
(2) 経常費用			
事業費			
期首棚卸高	1,199,242	510,033	689,209
期末棚卸高	△ 1,117,057	△ 1,199,242	82,185
役員報酬	2,110,000	1,420,000	690,000
給料手当	42,434,057	45,765,651	△ 3,331,594
法定福利費	7,064,388	6,679,215	385,173
臨時雇賃金	655,000	605,000	50,000
福利厚生費	148,012	248,369	△ 100,357
広告宣伝費	589,227	2,897,788	△ 2,308,561
接待交際費	3,240		3,240
旅費交通費	5,410,311	593,008	4,817,303
通信運搬費	7,776,133	7,580,770	195,363
減価償却費	240,477	559,708	△ 319,231
消耗什器備品費	92,784	421,379	△ 328,595
消耗品費	1,207,523	1,349,557	△ 142,034
修繕費	698,046	380,915	317,131
印刷製本費	9,984,044	9,973,845	10,199
光熱水料費	562,693	445,149	117,544
賃借料	15,495,898	8,735,858	6,760,040
保険料	296,867	259,344	37,523
諸謝金	22,901,213	16,603,198	6,298,015
租税公課	3,980,407	4,089,597	△ 109,190
支払寄付金		783,500	△ 783,500
委託費	9,774,163	6,137,796	3,636,367
雑費	2,666,252	1,796,580	869,672
管理費			
役員報酬	1,590,000	1,460,000	130,000
給料手当	3,562,478	3,842,175	△ 279,697
法定福利費	593,079	560,742	32,337
福利厚生費	9,251	15,522	△ 6,271
広告宣伝費	405,661	1,690,600	△ 1,284,939
接待交際費	90,313	5,400	84,913
会議費	55,159	7,178	47,981
旅費交通費	399,664	5,444	394,220
通信運搬費	2,051,412	1,780,911	270,501
減価償却費	168,190	483,489	△ 315,299
消耗什器備品費	3,406	21,205	△ 17,799
消耗品費	47,105	15,581	31,524
修繕費	90,552	49,413	41,139
印刷製本費	3,890,042	2,063,311	1,826,731
光熱水料費	123,014	97,316	25,698
賃借料	1,667,506	1,667,506	
保険料	42,477	42,016	461
諸謝金	2,551,068	2,096,500	454,568
租税公課	△ 915,907	△ 453,197	△ 462,710
支払寄付金			
雑費	258,758	773,109	△ 514,351
経常費用計	150,856,148	132,861,239	17,994,909
評価損益等調整前当期経常増減額	2,600,143	19,077,704	△ 16,477,561
当期経常増減額	2,600,143	19,077,704	△ 16,477,561
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
他会計からの繰入額	1,824,350	3,877,086	△ 2,052,736
他会計への繰出額	1,824,350	3,877,086	△ 2,052,736
税引前当期一般正味財産増減額	2,600,143	19,077,704	△ 16,477,561
法人税等	70,000	71,900	△ 1,900
当期一般正味財産増減額	2,530,143	19,005,804	△ 16,475,661
一般正味財産期首残高	160,972,213	141,966,409	19,005,804
一般正味財産期末残高	163,502,356	160,972,213	2,530,143
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
受取寄附金	2,000,000		2,000,000
雑収益			
受取利息	208	206	2
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額			
当期指定正味財産増減額	2,000,208	206	2,000,002
指定正味財産期首残高	20,831,349	20,831,143	206
指定正味財産期末残高	22,831,557	20,831,349	2,000,208
III 正味財産期末残高	186,333,913	181,803,562	4,530,351

【財務諸表に対する注記】

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 - ・先入先出法による原価法によっている。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・有形固定資産: 定率法によっている
 - ・商標権・ソフトウェア: 残存価格0円の定額法によっている。
- (3) 消費税等の会計処理について
 - ・税込方式を採用している

2. 特定資産の増減額及びその残高

・特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである

(単位 : 円)

指定正味財産 CAPP寄附	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
	20,831,349	2,000,208	0	22,831,557

3. 特定資産の財源等の内訳

・特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位 : 円)

指定正味財産 CAPP寄附	当期末残高	(うち指定正味財産か らの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
	22,831,557	(22,831,557)		-

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行なっている)

・固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位 : 円)

固定資産	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備品	5,723,546	5,099,108	624,438
ソフトウェア	1,825,200	1,825,200	0
合計	7,548,746	6,924,308	624,438

【附属明細書】

1. 特定資産の明細 財務諸表の注記に記載しているため省略する。
2. 引当金の明細 引当金の計上額はない。

報告事項

1. 令和4年度事業報告

令和4年度事業報告書 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和62年11月20日

2. 定款に定める目的と事業

この法人は、動物病院及び動物医療の充実並びに動物病院における家庭動物の生理及び行動に関する調査研究の成果の活用を図ることにより、高齢者及び障害者をはじめとする人が飼養し生活を共にするのに適した健康で性格温順な家庭動物の育成等を推進し、もって人と動物とのふれあい(アニマルセラピー)を通しての人のいきがいの創造と福祉の増進に資することを目的とする。

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。(平成26年度定時総会にて変更)

- (1) 動物病院及び動物医療の充実に関する事業
- (2) 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業
- (3) 前各号の事業についての国内・国際交流の促進に関する事業
- (4) 前各号の事業に付帯する事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

3. 事業内容

1) 公益目的事業

- (1) 動物病院および動物医療の充実に関する事業
- (2) 動物病院による地域社会への貢献を推進する事業

2) 収益事業

動物病院向け印刷物の制作と販売事業

3) その他事業

動物看護師養成校に対する教育支援事業

4. 監督機関に関する事項

内閣府公益認定等委員会

5. 会員の状況

会員区分	令和4年 3月末日	令和5年 3月末日	増減	備考
正会員				
動物病院会員 A	409 病院	415 病院	6 病院	
動物病院会員 B	259 病院	248 病院	△11 病院	
個人正会員	6 名	5 名	△1 名	
準会員				
個人獣医師会員	94 名	87 名	△7 名	
学会会員	150 名	140 名	△10 名	
シニア会員	2 名	1 名	△1 名	
勤務獣医師会員	1612 名	1673 名	61 名	
勤務動物看護職会員	4467 名	4679 名	212 名	
学生会員	31 名	39 名	8 名	
賛助会員				
サポート会員(個人賛助会員)	776 名	708 名	△68 名	
施設賛助会員	163 施設	157 施設	△6 施設	
法人賛助会員	63 社	60 社	△3 社	
名誉会員	2 名	2 名	0 名	

6. 主たる事務所

東京都中央区日本橋本石町三丁目2番7号

7. 役員に関する事項

令和3年6月17日就任

理事(会長) 川田 睦	理事 秋吉 秀保	理事 吉田尚子
理事(副会長) 市川陽一朗	理事 小澤 琢爾	監事 鈴木 諭
理事(副会長) 吉内龍策	理事 賀川由美子	監事 原大二郎
理事(専務理事) 上野弘道	理事 宗像 俊太郎	

8. 許認可に関する事項

- 平成21年4月27日 公益社団法人として認定された。
- 平成21年5月19日 特例社団法人の名称変更による公益社団法人設立登記が完了し、5月1日に遡り、公益社団法人日本動物病院福祉協会に移行した。
- 平成22年6月30日 「認定パピーケアスタッフ」の認定事業が公益目的事業2の動物病院及び動物医療に関わる専門職等の資格付与関連事業に追加することが認定された。
- 平成26年6月21日の定時総会にて、定款第1条の法人の名称を日本動物病院協会に変更することの他、第4条、第5条第5号、第7条第1項、第8条第4号、第25条第5項、第26条第2項、第28条第3項・4項、第31条第3、第40条第2項をそれぞれ変更することが承認され、内閣府に変更届けを提出。
- 平成26年12月16日 公益目的事業2の構成事業のうち、認定動物看護師の認定を平成25年度限りで廃止した。また、従来、同事業に関連して実施していた、動物看護師養成校に対する教育については、対象を拡大し、その他事業として実施することが認定された。
- 平成27年10月16日の臨時総会にて、主たる事務所の移転に関わる定款の条文を変更
新宿区新小川町1番15号池田ビル201号から中央区日本橋本石町三丁目2番7号常盤ビル7階に移転
- 平成31年2月6日 公益目的事業1から5を、公益目的事業1動物病院及び動物医療の充実に関する事業、公益目的事業2動物病院による地域社会への貢献を推進する事業の2つに統合することが認定された。

II. 事業の状況

公益目的事業1 動物病院及び動物医療の充実に関する事業

1) 「認定動物病院」の認定と動物病院運営の基盤整備のためのセミナー

(1) 「認定動物病院」の認定資格付与

- 診療の質や設備、継続教育の受講等について一定の基準を満たし、地域貢献活動に積極的に取り組む動物病院を、書面審査によりJAHA認定動物病院として認定した。

令和4年度 新規認定:4

・認定病院基準検討委員会の開催

7月1日 出席者:理事2名、委員2名、事務局1名、オブザーバー2名

9月16日 出席者:理事2名、委員2名、事務局2名、オブザーバー2名

1月10日 出席者:理事2名、委員2名、事務局2名、オブザーバー2名

(2) 動物病院運営の基盤整備のためのセミナー(全ての動物病院スタッフ対象)

①総会記念講演:「やさしい気持ちがいまを生きる(心即太陽)」

講師:宮田博文(宮田運輸株式会社 代表取締役社長)

6月20日 JAHA年次大会プログラムとして実施

②動物病院講座

・新人ステップアップシリーズ

「新人スタートダッシュセミナー・オンライン(全2回)」講師:磯部裕子(株式会社ビー・プランニング)

4月7日・14日 (登録数:個人視聴39名、団体視聴17病院)

「新人研修ブートキャンプ・オンライン(全2回)」講師:磯部裕子(株式会社ビー・プランニング)

火曜コース7月12日・26日、水曜コース7月13日・27日 (登録数合計57名、オブザーブ参加4名)

「新人を迎える準備セミナー・オンライン」講師:磯部裕子(株式会社Be-Planning)

2月2日(登録数合計27名、オブザーブ参加4名)

・1on1 コーチング実践講座・第3期(全6回)講師:渡辺幸生(株式会社プログレス)

個人受講:11月~4月(登録数:6名) 法人受講:(登録数:2病院)

・JAHA正会員病院限定「情報システム・院内ネットワークオンラインセミナー」

講師:濱田広大(株式会社HUMO)

従業員向け:1月23日 登録数:17名

経営層向け:1月30日 登録数:23名

・動物病院と学生をつなぐ交流会、セミナー

7月2日・3日(参加病院数:40病院)

11月26日・27日(参加病院数:37病院)

③「税務コンテンツ」「労務管理コンテンツ」を動画配信

④ホスピタル委員会の開催

9月14日 出席者:理事3名、委員4名、オブザーバー1名、事務局2名

11月2日 出席者:理事3名、委員8名、事務局2名

2) 獣医学に関する継続教育セミナーおよび「認定獣医師」の認定

(1) 獣医学に関する継続教育セミナー(獣医師、獣医学部学生対象)

①国際セミナー

・『腎臓病学』～腎臓を守るために知っておきたいこと～(オンライン開催)

認定医(内科指定「泌尿器病学」・総合臨床医)指定

講師:Dr. JD Foster(Friendship Hospital for Animals)

講義:8月24日 登録数66名、8月25日 登録数:63名

・「症例動画から学ぶ!臨床医のための神経病学ーてんかん発作とジスキネジアー」(オンライン開催)

認定医(内科指定「神経病学」・総合臨床医)指定

講師:Dr. Holger Volk(University of Veterinary Medicine Hannover)

講義:10月9日 登録数82名、10月16日 登録数86名、11月5日 登録数:92名

・「Dr. Johnsonに教わる『The呼吸器病学』～正しい診断で最適な治療を目指そう」(対面開催)

認定医(総合臨床医)指定

講師:Dr. Lynelle Johnson(University of California-Davis)

講義:東京会場 12月2日 登録数:44名、12月3日 登録数:46名、12月4日 登録数:45名

大阪会場 12月8日 登録数:27名、12月9日 登録数:25名、12月10日 登録数:25名

・「糖尿病・副腎疾患・ミネラル異常の論理的アプローチと管理」(対面開催)

認定医(内科指定「内分泌学」総合臨床医)指定

講師:Dr. David Church(The Royal Veterinary College)

講義:東京会場 3月1日 登録数:59名、3月2日 登録数:57名、3月3日 登録数:57名

大阪会場 3月5日 登録数:23名、3月6日 登録数:24名、3月7日 登録数:27名

②その他のセミナー(ワークショップ等)

・「基礎からおさえる骨折内固定法 ～ スクリューとプレートテクニック ～」実習

講師:本阿彌宗紀、小林聡、森淳和 6月5日(日) 登録数:14名

③国際セミナーのDVD発行、および動画配信

・継続教育セミナーDVDの発行

DVD「整形外科アップデート」「この疾患どうしてる?内科医 vs 腫瘍内科医-専門医がよく診る疾患をディスカッション・アップデート-」「腎臓病学～腎臓を守るために知っておきたいこと」「臨床医のための神経病学」

・上記DVDを動物病院会員Aに無料配布。

・セミナーのレクチャースライドをJAHAウェブサイトにアップロード

・国際セミナーのDVDアーカイブ動画配信

(「診断・治療に苦戦する複数疾患を併発する内科疾患のアプローチ」、「猫の角膜疾患に対する診断アプローチおよび最新治療」、「知らなきゃ損する腫瘍外科 犬の口腔腫瘍と猫の乳腺腫瘍」「整形外科アップデート」)

・特別配信「JAHAどうぶつフェスタ2022」「年次大会2022」「動物看護師のための獣医臨床病理学・臨床検査」「動物看護師のための犬猫の泌尿器セミナー」

④学術委員会の開催

12月15日 出席者:理事2名、委員等6名、事務局2名

(2) 認定獣医師(内科・外科・総合臨床医)の認定(認定対象:獣医師)

①認定医認定試験の実施と認定資格の付与

・令和4年度JAHA認定医認定試験(内科・外科・総合臨床医)8月28日 東京・大阪

受験者数:内科3名 外科6名 総合臨床医39名

令和4年度新規認定者:内科3名 外科4名 総合臨床医26名

3) 動物看護師継続教育セミナー(動物看護師対象)

(1) 動物看護師継続教育セミナー

①「愛玩動物看護師国家試験対策セミナー」

・第1期

講師:福島徹哉(ふなばし動物医療センター かつまペットクリニック)

10月5日～26日 全4回 オンライン 登録数:個人130名 団体:22病院

・第2期

講師:大角奈央(あさか台どうぶつ医療センター 獣医師)

11月2日～30日 全4回 オンライン 登録数:個人76名 団体:20病院

・第3期

講師:木原翼(ふなばし動物医療センター かつまペットクリニック)

12月7日～1月11日 全4回 オンライン 登録数:個人77名 団体:15病院

・第4期

講師:竹島大貴(ふなばし動物医療センター かつまペットクリニック)

1月18日～2月8日 全4回 オンライン 登録数:個人96名 団体:21病院

②VN委員会の開催

・8月19日 出席者:理事2名、委員4名、オブザーバー1名、事務局3名

・3月27日 出席者:理事1名、委員3名、オブザーバー1名、事務局2名

(2) 動物病院スタッフのためのシニアケア講座(獣医師・動物看護師 対象)

・動物病院スタッフのためのシニアケア講座・フォローアップセミナー(全2回・オンライン)

「犬猫のロコモを知らうー健康寿命を延ばすお手伝いー」

第1回「シニアの犬猫で運動機能を維持するためにできること」11月30日

講師:枝村一弥(日本大学)

第2回「シニア期によりそう運動器のリハビリテーション」12月20日

講師:岸陽子(ONE 自由が丘どうぶつ整形外科・リハビリセンター)

登録数:全2回一括受講76名、オブザーブ参加3名

4)こいぬこねこの教育アドバイザーの養成と認定

(1) こいぬこねこ教育アドバイザー養成講座(全ての動物病院スタッフ対象)

・こいぬこねこの教育アドバイザー養成講座 ベーシックコースオンライン

講師:村田香織(もみの木動物病院、(株)インクローバー代表)

10月～3月 録画配信 3月8日リアルタイム配信 (49名)

・こいぬこねこの教育アドバイザー 実践コース

講師:村田香織(もみの木動物病院、(株)インクローバー代表)4月～11月 (20名)

・こいぬこねこの教育アドバイザー インターンコースオンライン

講師:村田香織(もみの木動物病、(株)インクローバー代表)1月～12月 (19名)

(2) 「こいぬこねこ教育アドバイザー」の認定

・講座修了者に対し、認定試験を実施し認定資格付与 令和4年度新規認定者:2名

・認定こいぬこねこ教育アドバイザーミーティングオンライン

10月30日 出席者:認定者48名、関係者2名、理事1名、事務局1名

5)家庭犬のしつけ方講座および「家庭犬しつけインストラクター」の養成と認定

(1) 家庭犬のしつけ方講座(市民、行政関係者、動物医療関係者等対象)

・「家庭犬のしつけ方講座・ベーシックコースオンライン/全5回」

講師:矢崎潤、板本豊実、近藤悦子

7月17日、7月24日、7月31日、8月7日、8月14日(122名)

・「家庭犬しつけ方講座・インストラクター養成コース」

オンライン:

講義5 4月16日、4月23日 (33名)講師:築山清美、羽金道代、山崎千佳

講義6 5月15日、5月29日 (38名)講師:矢崎潤

講義1 10月1日、10月8日 (42名)講師:水越美奈

講義3 10月29日、11月5日 (38名)講師:村田香織、山崎千佳

講義2 12月3日、12月17日 (34名)講師:水越美奈

講義4 1月22日、1月29日 (25名)講師:矢崎潤

対面:

実技2 6月3～5日(20名)講師:矢崎潤、山崎千佳、羽金道代

実技3 10月17～20日(13名)講師:矢崎潤、山崎千佳、羽金道代

実技1 3月22～24日(20名)講師:矢崎潤、山崎千佳、羽金道代

※所属表記のない講師はすべて JAHA 認定家庭犬しつけインストラクター

(2) 家庭犬しつけインストラクターの認定

- ・2月25日(筆記試験)、2月26日(面接試験)3月3日、3月4日、3月5日(実技試験)
令和4年度新規認定者:6名

(3) 家庭犬マナーチャレンジ

- ・家庭犬マナーチャレンジの実施

ベーシック編ジャッジ講習会 1月11日

上級編ジャッジ講習会 3月10日

JAHA 認定家庭犬しつけインストラクターの教室において実施 合格:122組

(4) 養成講座委員会等の開催

- ・11月4日 出席者:委員等9名、理事1名、事務局2名

公益目的事業2:動物病院による地域社会への貢献を推進する事業

1) 市民・動物医療関係者を対象とした学術集会

(1) WJVF(West Japan Veterinary Forum) 第13回大会(市民、動物医療関係者対象)

日程:7月8日(金)～8月14日(日)

場所:オンライン配信(WEB)

主催:公益社団法人日本動物病院協会/一般社団法人日本臨床獣医学フォーラム

参加人数:獣医師1344名/動物看護師234名/学生195名 計1773名

市民公開講座「にゃ繁経 肥満大敵」プログラム(7月9日～31日 YouTube 配信)

- ・「猫の肥満は油断大敵」講師:桑原岳
- ・「猫の肥満対策、予防について」講師:岸 涼香
- ・「猫の肥満の評価法と減量時に療法食がオススメな理由」講師:野中美咲
- ・「座談会」竹浦哲也、桑原岳、岸涼香、野中美咲
- ・「人と動物の絆」写真&動画フォトコンテスト 作品紹介

(2) JAHA どうぶつフェスタ 2023

日程と会場:9月10日(土)松下IMPホール(大阪市中央区城見1-3-7)

主催:公益社団法人日本動物病院協会

参加人数:市民699名

プログラム:

- ・「『うちのこ吠えるの』～わんちゃんの困った行動、その時にできること、その前にできること～」
講師:福島みゆき(JAHA 認定家庭犬しつけインストラクター)
- ・CAPP 講演「付添犬ってなに?～動物たちの不思議なチカラ～」講師:吉田尚子
- ・「緊急企画!わかるかな?どうぶつクイズ!」進行:寺島美穂、協力:CAPP 活動参加ボランティア
- ・「体験しよう!AAEの実際～子供の教育における動物の役割～」
講師:安国宣子、CAPP 活動参加ボランティア
- ・「子犬と子猫に幸せな未来を!こいぬこねこ教育アドバイザーからの提案」
講師:小野寺智香(JAHA 認定こいぬこねこ教育アドバイザー)
デモ:JAHA 認定こいぬこねこ教育アドバイザー
- ・「シニアハッピーライフ!毎日の生活に運動習慣をプラス!できることから始めよう」講師:中村陽子
- ・「Let's ダンス!～みんなで幸せかみしめよう～」講師:高山美左
- ・JAHA どうぶつフェスタ記念バザー
- ・「人と動物の絆」写真&動画コンテスト 入賞作品・優秀作品ご紹介

(3) 公益社団法人日本動物病院協会 令和4年度年次大会

日程と会場:6月19日(日)、20日(月)AP 東京八重洲(東京都中央区京橋1-10-7KPP 八重洲ビル)

主催:公益社団法人日本動物病院協会

参加登録人数:獣医師122名/VN182名/市民55名/招待13名/演者、関係者60名/協賛企業65名 計497名

プログラム:

総会記念講演:「やさしい気持ちが見らいつくる(心即太陽)」講師:宮田博文

獣医師プログラム

- ・「症例検討会:JAHA 流ラウンド～深堀します、この症例、こういう考え方もあったんだ!～」

- パネリスト:金本英之、佐藤雅彦 モデレーター:塗木貴臣
- ・「認定医を目指す先生のための症例発表会」
アドバイザー:石田卓夫、賀川由美子、森淳和 座長:勝間健次
- ・「症例発表スキルアップセミナー」講師:石田卓夫
- 動物看護師プログラム
- ・「愛玩動物看護師がチーム獣医療で果たす役割と期待」講師:酒井健夫
- ・「愛玩動物看護師法施行後の病院が求める理想像」
パネリスト:小野沢栄里、福島徹哉 モデレーター:水越美奈
- ホスピタルプログラム
- ・「JAHA 流 TED」プレゼンター:大石太郎、澤村昌樹、関拓真、新谷政人
- ・「動物病院の安定経営を目指して-黒字決算の重要性-」講師:林朱実
- 動物病院スタッフ向けプログラム
- ・「高齢犬の困った行動へのアプローチ方法」講師:小澤真希子
- ・「シニアクラスを開催してみよう！」講師:保久留美子
- CAPPプログラム
- ・「コロナ禍でも届けられる沢山の笑顔や感動」講師:岩本久子
- ・「安全で楽しく CAPP 活動を行うために」講師:保久留美
- ・「Children's Advocacy Center つなぐと付添犬の取り組みについて」講師:田上幸治
- ・「ドッグダンス「花は咲く」の紹介」講師:柴内裕子
- ・「CAPP ボランティア表彰と活動動物メモリアルスライドショー」

2) 行政や関連諸団体との協力事業および講師派遣

(1) 各種団体等との共催、協力事業

- ・NPO 法人子ども支援センターつなぐ 付添犬事業への協力
- ・一般財団法人クリステル・ヴィ・アンサンブル welcome pet campane 冊子監修配布協力
- ・AZABU JAHA JOINT SYMPOSIUM
これからの動物との共生社会と〜獣医・看護の役割〜 3月26日 麻布大学 (共催)
- ・2022 動物感謝デー in Japan World Veterinary Day 東京 10月1日 (協賛)
- ・第21回アジア獣医師連合(FAVA)大会 福岡 11月11~13日 (協賛)

(2) その他協力事業等

- ・公益社団法人日本獣医師会 団体賛助会員を継続
- ・IAHAIO(人と動物の関係に関する国際組織) フルメンバーを継続
- ・日本獣医学生協会(JAVS) 賛助会員を継続
- ・一般社団法人日本動物看護職協会 団体賛助会員を継続
- ・日本動物看護学会 正会員を継続、理事を派遣
- ・NPO 法人 野生動物救護獣医師協会 ヒナを拾わないでキャンペーン協賛

(3) 後援(名義使用)

- ・インターペット 2022
(主催:一般社団法人ペットフード協会、メサゴ・メッセフランクフルト株式会社) 3月31日~4月3日 東京都
- ・介助犬フェスタ 2022 (主催:社会福祉法人日本介助犬協会) 5月22日 YouTube 配信
- ・HAPP オンラインシンポジウム「猫のここを知る 比較認知科学から探る猫と人の関係」
(主催:認定特定非営利活動法人動物愛護社会化推進協会) 5月28日 YouTube 配信
- ・DVMs アカデミー (主催:(株)DVMs) 7月25日から11月28日 オンライン
- ・大阪動物愛護フェスティバル 2022 長寿動物表彰協力 9月 Web 配信
- ・2022 動物感謝デー in Japan “World Veterinary Day” (主催:公益社団法人日本獣医師会) 10月1日 東京都
- ・動物介在プログラム 基礎講習 (オンライン) (主催:一般社団法人優良家庭犬普及協会) 11月19-20日 (オンライン)
- ・動物愛護フェスティバル 2022 in こもろ (主催:動物愛護フェスティバル 2022) 9月20日 長野県
- ・第6回日本ワンヘルスサイエンス学会年次学術集会 (主催:第6回日本ワンヘルスサイエンス学会) 東京都
- ・奈良県「いのちの教育」研修会 (主催:奈良県うだ・アニマルパーク、公益社団法人 Knots) 奈良県
- ・「第11回ペットとの共生推進協議会シンポジウム」(主催:ペットとの共生推進協議会) 11月6日 (オンライン)
- ・「DVMs メディカルフェスティバル 2022」(主催:(株)DVMs) 12月18日からオンライン配信
- ・「ちよだ猫まつり 2023」(主催:ちよだ猫まつり実行委員会) 2月18日~19日 東京都
- ・「令和4年度千葉県獣医師会 獣医学術年次大会」(主催:公益社団法人千葉県獣医師会) 3月12日 千葉県
- ・石川県主催ボランティア育成講習会への講師派遣協力

3) アニマルセラピー (CAPP ボランティア活動) 推進のための事業

(1) 社会福祉施設等への訪問活動 (CAPP ボランティア活動)

・CAPP ボランティア活動

高齢者施設: 訪問施設 13 箇所 活動回数 65 回 障害者施設: 訪問施設 2 箇所 活動回数 4 回
児童施設: 訪問施設 19 箇所 活動回数 60 回 病院その他: 訪問施設 6 箇所 活動回数 12 回
延施設訪問回数: 141 回 (22,763 回)

延参加獣医師数: 126 人 (29,963 人) 延参加ボランティア数: 895 人 (169,242 人)

延参加動物: 犬 681 頭 (127,762) 猫 7 頭 (24,219) その他 2 頭 (7,778)

(カッコ内は、活動開始 1986 年時からの延数)

・CAPP ボランティア事務局の運営

・CAPP ボランティア活動チームに対する活動経費の支給等

・活動経費の支給

定額(チームリーダー1 名につき)10,000 円+活動回数比例 加算

活動回数比例加算=活動報告書に基づき 1 回 3,000 円(埼玉、千葉、東京、神奈川は 1,500 円)

・参加動物の健康診断費用の一部、および医療施設等での活動に必要な動物の「腸内細菌検査」「口腔内細菌検査」費用の支給

健康診断: JAHA 会員と共に活動に参加している動物を対象として診断書提出 1 回につき 1,000 円支給

腸内細菌検査: 医療機関を訪問する動物と認定パートナーズを対象として実費支給

口腔内細菌検査: 小児病棟を訪問するすべての動物を対象として実費支給

・現役で活動中の認定パートナーズに対し、予防医学に基づく健康維持費として 1 頭につき 10,000 円を支給

・活動に必要なグッズ等の制作

・現場活動用ポロシャツ、T シャツ等を制作しボランティアに配布

(2) アニマルセラピーに関する知識の普及啓発

・CAPP ボランティア活動参加希望者のための初心者講習会【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止】

・海外文献の要約のニュースレター掲載

(3) ボランティア従事者に対する継続教育

・CAPP ハンドリング勉強会の開催【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止】

(4) アニマルセラピーに適する動物の育成と認定

9 月 15 日 千葉 受験頭数(合格数): 6 頭(2 頭)

(5) CAPP 募金活動等

・正会員病院を中心にアニマルセラピー募金箱を設置

・募金以外に篤志家からの寄付金

(6) アニマルセラピーに関する調査研究事業

【新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止】

(7) CAPP 委員会等の開催

・CAPP 委員会

5 月 10 日 出席者: 理事 2 名、委員等 9 名、事務局 1 名

8 月 31 日 出席者: 理事 3 名、委員等 7 名、事務局 1 名

12 月 14 日 出席者: 理事 3 名、委員等 6 名、事務局 1 名

1 月 24 日 出席者: 理事 2 名、委員等 8 名、事務局 1 名

収益事業: 動物病院向印刷物の制作と販売

・カルテ、同意書、計算書、証明書等の動物病院向印刷物の販売を継続

その他事業: 動物看護師養成校に対する教育支援事業

・動物看護教育支援校ミーティング 11 月 18 日

出席者: 専門学校 9 校 10 名、理事 5 名、監事 1 名、事務局 3 名

上記以外の事業:

1) 広報に関わる事業

・ニュースレター発行 (No.414~425)

・ホームページの運営

Ⅲ. 総会、理事会に関する事項

1. 総会

・令和4年度定時総会 6月20日(月) AP 東京八重洲(東京都中央区)

決議事項

第1号議案 令和3年度決算(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)、貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書、財産目録)承認の件

報告事項

1. 令和3年度事業報告

2. 令和3年度監査報告

出席者:501名(書面表決書を含む)

2. 理事会

○第1回理事会 5月12日

会場:公益社団法人日本動物病院協会 事務局(一部 Zoom 参加)

出席者:理事9名、監事2名、オブザーバー1名(事務局3名)

決議事項:

第1号議案:令和3年度 事業報告案について

第2号議案:令和3年度 決算案について

第3号議案:令和4年度 定時総会の招集事項について

第4号議案:麻布大学からの依頼(獣医保健看護学科設置に伴う学外学習への協力)について

協議事項:

第1号議案:今後の年次大会、WJVF・JAHA どうぶつフェスタの開催方針について

報告事項:

1. 執行役員会報告(担当:上野専務理事)

○第2回理事会 7月28日

会場:公益社団法人日本動物病院協会 事務局(Zoom 開催)

出席者:理事9名、監事2名、オブザーバー1名(事務局3名)

決議事項:

第1号議案:令和4年度～5年度 委員の選任について

協議事項:

第1号議案:こいぬこねこ教育アドバイザー養成講座の今後について

報告事項:

1. 委員会等報告

2. 年次大会報告

3. 令和4年度正会員入退会者報告(令和4年4月～6月)

4. 会計報告(担当:上野専務理事)

○第3回理事会 9月22日

会場:公益社団法人日本動物病院協会 事務局(Zoom 開催)

出席者:理事8名、監事2名、オブザーバー1名(事務局3名)

協議事項:

第1号議案:令和5年度年次大会実行委員の選任について

第2号議案:令和4-5年度ホスピタル委員会委員の追加選任について

報告事項:

1. IAHAIO 大会 2022 の発表事項(担当:吉田理事)

2. 執行委員会報告(担当:上野専務理事)

3. 委員会等報告

4. 認定医試験

5. 日本獣医師会の認定、専門獣医師協議会について(担当:川田会長)

6. 令和4年度正会員入退会者報告(令和4年7月～9月)

7. 会計報告(担当:上野専務理事)

○第4回理事会 12月22日

会場:公益社団法人日本動物病院協会 事務局(Zoom 開催)

出席者:理事9名、監事2名、オブザーバー2名(事務局3名)、代表・副代表ディレクター4名、委員長4名

決議事項:

第1号議案: 令和5年度施設賛助会員の年会費について

第2号議案: 電子提供制度の導入に関する定款既定の変更について

協議事項:

第1号議案: 令和5年度事業計画案(骨子)

第2号議案: 新認定病院規準(骨子)について

報告事項:

1. IAHAIO 総会 2022 報告 (担当: 吉田理事)

2. 2022 年度 JAHA 正会員満足度アンケート報告

3. 令和5年度 JAHA 動物看護教育支援校の参加費について

4. 執行役員会報告(担当: 上野専務理事)

5. 委員会等報告

6. 令和4年度正会員入退会者報告(令和4年10月~令和4年12月)

7. 会計報告 (担当: 上野専務理事)

8. 業務担当理事についての再確認

○第5回理事会 3月23日 Zoom

会場: 公益社団法人日本動物病院協会 事務局 (Zoom 開催)

出席者: 理事9名、監事2名、オブザーバー1名(事務局3名)

決議事項:

第1号議案: 令和5年度事業計画案

第2号議案: 令和5年度予算案

第3号議案: 年次大会実行委員の追加選任について

第4号議案: 家庭犬しつけインストラクター認定規程の改訂について

第5号議案: こいぬこねこ教育アドバイザー認定規程の改訂について

第6号議案: 定款・定款細則に記載されている「動物看護師」の名称について

協議事項:

第1号議案: 認定病院規程および認定病院規準の改訂について

報告事項:

1. 執行役員会報告 (担当: 上野専務理事)

2. 委員会等報告

3. 役員候補者の予選結果について (担当: 川田会長)

4. 令和4年度正会員入退会報告(令和4年4月~令和5年3月)

5. 会計報告(担当: 上野専務理事)

○一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第39条に基づく決議(新入会員の入会審査)

4月7日、5月18日、5月26日、6月2日、6月13日、6月20日、6月27日、7月19日、7月27日、8月8日

8月23日、9月6日、9月15日、10月14日、10月28日、11月7日、11月8日、11月18日、11月30日、1月6日、

2月17日、3月13日、3月29日

○一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第39条に基づく決議(その他)

10月25日 第1号議案 WJVF 実行委員の選任について

1月17日 第1号議案 規程の改定について

1月17日 第1号議案 役員選挙に関する決議

3月1日 第1号議案 令和5年1月17日付けの「令和5年、令和6年度役員選挙に関する決議」において定めていた
委嘱による監事の員数の変更について

3月17日 第1号議案 役員等賠償責任保険契約について

3. その他の会議(カッコ内は出席者数)

1) 監査会 5月12日(理事2名、監事2名、事務局1名)

2) 執行役員会 (Zoom) 4月21日(理事5名、事務局3名)、5月12日(理事5名、監事1名、事務局3名)、7月28日(理事5名、事務局3名)、8月25日(理事5名、事務局3名)、9月22日(理事5名、事務局3名)、10月27日(理事5名、事務局3名)、11月18日(理事5名、事務局3名)、12月22日(理事5名、事務局3名)、1月26日(理事5名、事務局3名)、2月15日(理事5名、事務局3名)、3月23日(理事5名、事務局3名)

3)ディレクターミーティング

ディレクター意見交換会 6月19日(理事7名、ディレクター18名、委員5名、事務局2名)

4)推薦委員会

推薦委員会 3月11日(委員5名)

IV. 表彰

・CAPP 感謝状

荒地 睦美、三宮 裕子、橋谷 恵、長谷川 豊、池田 由生

鈴木 圭子、西村 京佳、若生 直美、奥田 いずみ、横須賀 美智子

令和4年度事業報告 附属明細書

令和4年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、作成しない。